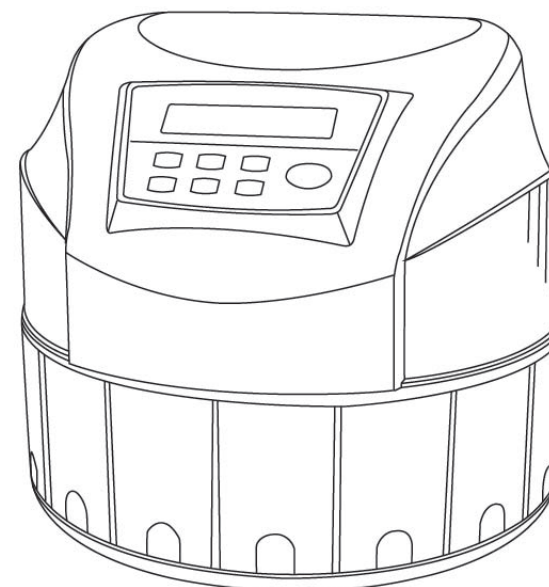


daito

コインソーター DCS-500 mini KANTA

取扱説明書



製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

daito 株式会社 **ダイト**

本 社：〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3
URL: <http://www.daito-inc.co.jp>

2020.8 版

■ ごあいさつ

この説明書はコインソーター「DCS-500」についてのマニュアルです。
コインソーター「DCS-500」は大量の硬貨を金種ごとに簡単に集計、仕分けができます。
本製品は、日本硬貨を計数するよう設計されています。そのため、バッチ機能や集計機能は外貨、その他メダル等には対応しておりません。
ご使用前に必ず本書をお読みください。読み終わった後も大切に保管し必要ときに読み直しできるようにしてください。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の内容についてご不明な点などがございましたらご連絡ください。

■ 目次

1.安全上のご注意	2
2.同梱物の確認	5
3.各部名称	5
4.コントロールパネルの操作	6
5.操作手順	7
5-1.計数準備	7
5-2.操作方法	7
5-3.バッチ機能の紹介	9
6.トラブルシューティング	12
7.エラーコード一覧	13
8.日々のメンテナンスについて	14
9.製品保証書	17
10.仕様	18

1.安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。
ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。



警告

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されるときに使用します。



注意

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定されるときに使用します。
または、物的な損傷が発生する可能性が想定されるときに使用します。

《その他の絵表示、ピクトグラフ表示例》



△記号は、警告(注意も含む)を促す内容があることを示しています。
右の例は、一般的な警告、注意事項を示しています。



○記号は、禁止行為を示しています。
○の中には、禁止されている内容が表示されます。
右の例は、分解禁止を示しています。
















●記号は、作業時などに行為を強制または指示する内容があることを示しています。
●の中には具体的な強制事項の内容が表示されます。
右の例は、コンセントからプラグを抜く行為の強制を示しています。









1.安全上のご注意

警告

 <p>部品を改造したり、部品を変更して製品に取り付けしないでください。また、取り扱い説明書に記載してある清掃以外の用途でネジなどで固定しているカバー、部品等を取り出さないでください。火災、感電、故障、けが等の原因になります。</p>	
 <p>製品から発煙したり、異常な臭い、音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けたり放置すると、ショートしたり、火災や感電等の原因になります。弊社サービスセンターへお問い合わせください。</p>	 <p>製品の上に、水の入った花瓶やコップ等を置かないでください。水がこぼれて製品内部に入ると絶縁が悪くなり、火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>製品の内部や隙間に、クリップやステープラー針等の金属片を落とさないでください。製品内部の電気回路に接触すると、火災や故障等の原因になります。</p>	 <p>家庭用コンセント(AC100V電源)以外のコンセントに、電源プラグを差し込まないでください。異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>
 <p>電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで使用してください。差し込みが不十分の状態で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、感電等の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないでください。電源コード、電源プラグ、およびコンセントが傷ついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>電源コードに重いものをのせたり、熱源の近くを通したり、曲げたり、ねじれたままコンセントに差し込まないでください。電源コードに傷がついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>電源プラグやコードは、定期的に点検してください。電源プラグがこわれたり、コードが破れたときは使用を中止し、弊社サービスセンターへお問い合わせください。火災や感電等の原因になります。</p>
 <p>延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。火災等の原因になります。</p>	 <p>製品、電源プラグおよびコードは、濡れた手で触れないでください。感電等の原因になります。</p>
 <p>長期間で使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりがたまって、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>	 <p>製品の内部やケーブル類に、小さなお子様の手が届かないように製品を設置してください。触ってけがをする恐れがあります。</p>

1.安全上のご注意

注意

 <p>以下のような場所で使用しないでください。火気の近く、湿気やほこりの多い場所、振動の激しい場所、平らでない場所、落下の可能性のある場所、直射日光の当たる場所、冷暖房機の近く、水のかかる場所、強い磁気や静電気が発生する場所。火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>製品が水没したときは、使用せず弊社サービスセンターへお問い合わせのうえ修理、点検を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>設置、ご使用の際は、製品の操作が十分可能な空間をお取りください。操作中に製品が身体に当たってけがをしたり、製品の破損や故障等の原因になります。</p>	 <p>製品に、計数対象以外の物を入れないでください。製品に傷がついたり、破損や故障等の原因になります。</p>
 <p>製品に記載されている注意文および、取り扱い説明書の指示に従ってください。誤った操作をして、けがをする恐れがあります。</p>	 <p>製品に必要以上に強い力を加えないでください。破損や故障等の原因になります。</p>

2.同梱物の確認



3.各部名称



4.コントロールパネルの操作



キー	動作
 [START / STOP]キー	計数の[START/STOP]キーです。 本体が電源ON時に押すと計数が開始されます。 また、計数中に押すと計数を一時停止します。
 [BAT]キー	[BAT]キー。 バッチ設定モードの選択キーです。 任意の枚数設定を設定できます。
 [SET]キー	[SET]キー。 バッチ枚数の設定キーです。 「10」単位で追加されます。
 [+]キー	[+]キー。 バッチ枚数の設定キーです。 「1」単位で追加されます。
 [-]キー	[-]キー。 バッチ枚数の設定キーです。 「1」ずつ引かれます。
 [REPORT]キー	[REPORT]キー。 計数結果の表示キーです。 各金種の計数枚数と金額を確認できます。
 [CLEAR]キー	[CLR/戻り]キー。 計数結果をクリアします。 バッチモードにて設定した任意枚数を解除します。

5. 操作手順

5-1. 計数準備

- ① 本体を安定した平らな場所に設置してください。
- ② 背面の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- ③ 電源コードのプラグを家庭用コンセントに接続してください。(AC100V, 50/60Hz)

5-2. 操作方法

- ① 背面の電源を「ON」にします。本体のコントロールパネルがスタンバイ状態になります。(図1)



図1. スタンバイ状態

- ② 硬貨をホッパーに投入します。(図2)



図2. 硬貨をホッパーに投入

- ③ [START/STOP]キーを押すと計数が開始されます。(図3)

※この際ホッパーの受皿が駆動するため音がしますが、異常音ではございません。
※計数中は本体バックカバーを開けないでください。
本体内の硬貨が飛び出て危険です。

【注意】

下記のようなものは事前に取り除いてから計数してください。

- ・日本硬貨以外の硬貨、コイン
- ・形が変形、摩耗している硬貨
- ・汚れ、錆がひどい硬貨
- ・硬貨以外の異物



図3. [START/STOP]キー

- ④ ホッパー内の硬貨が無くなると計数は自動で終了します。

追加で硬貨を計数したい場合は、機械が計数動作中ではなく一度計数が止まってから新たに硬貨を投入してください。

※この際に[CLR]キーを押すか、電源を切ると計数結果がリセットされます。

- ⑤ 計数が完了後、[REPORT]キーを押すと計数結果が表示されます。(図4)

(金種:枚数)→(その金種の総額)の順で表示されます。(図5)

[REPORT]キーをもう一度押すと次の金種の計数結果に切り替わります。
表示は500円→100円→50円→10円→5円→1円の順番で表示されます。
[CLR]キーを押すことで、前画面に戻ります。



図4. 計数結果表示

- ⑥ 計数終了後、背面の電源スイッチを「OFF」にしてください。

※注意:電源オフになると計数結果は消去されます。

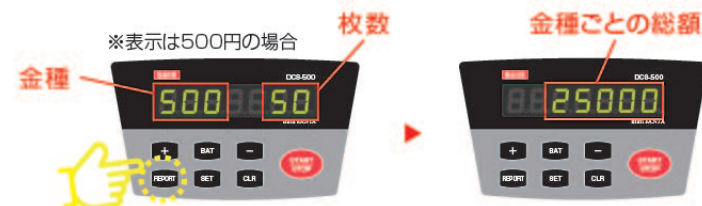


図5. 計数結果表示切替

本製品は硬貨がコインボックスから溢れることを防止するため、各金種ごとに「規定枚数」が設定されています。
金種ごとに規定枚数へ達した際、計数が一度停止致します。その際はコントロールパネルに表示された金種の
コインボックスの中身を空にしてください。[START/STOP]キーを押すと計数は再開します。

規定枚数に達する前にコインボックスの中身を空にした場合、コインボックスが満タンになる前に計数が自動で
止まってしまいます。

※この症状は[CLR]キーを押し、計数結果をリセットすることで解消されます。

【金種別 規定枚数】

1円=180枚 5円=130枚 10円=300枚
50円=160枚 100円=250枚 500円=60枚

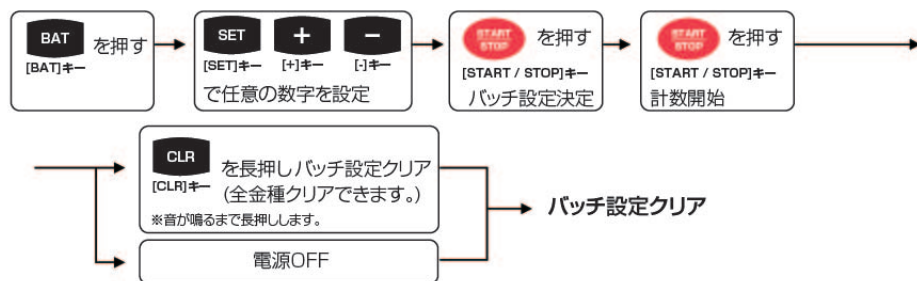
本製品は規定枚数に達するごとに計数が止まります。

例)500円の場合 60枚→120枚→180枚→240枚→...

5-3. バッチ機能の紹介

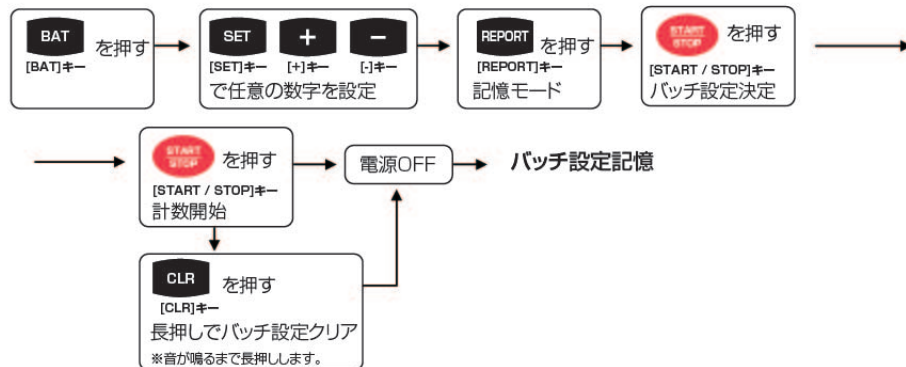
バッチ操作手順フロー

通常バッチモード



バッチ記憶モード

設定したバッチを記憶させる事ができます。電源OFFにしても記憶しています。



バッチ記憶モードの解除



バッチモードで、任意の計数枚数を指定することができます。

通常バッチモード

① バッチ設定モードを選択します。(図6)

本体が電源「ON」時に、[BAT]キーを押すとバッチ設定モードになります。

② 任意の金種と枚数を選択します。(図7)

左が金種、右がバッチ枚数の設定になります。

左の金種が表示されている状態で[+]キーを押すとバッチ枚数が

「1」ずつ増えます。[-]キーを押すと「1」ずつ減ります。

また、[SET]キーを押すと「10」ずつ増えます。

枚数を設定できる金種は複数同時に設定できます。

設定したい金種を変更する場合は[BAT]キーを押して切り替えます。

設定する金種は「500」→「100」→「50」→「10」→「5」→「1」の順番で変更できます。

任意の枚数を設定したら最後に[START/STOP]キーを押して決定します。



図6. バッチ設定



図7. 枚数設定

③ バッチモードでの計数

バッチ枚数設定後に(図8)のようにスタンバイ状態になったら計数ができます。

計数方法は通常の計数と同じく

[START/STOP]キーを押すことで計数ができます。

設定した金種が任意の枚数に達したら計数が自動でストップします。

これは、設定した枚数の倍数ごとに止まります。

例)20枚→40枚→60枚→...

※各金種のバッチ数量の最大数は各金種のコインボックス容量が規定枚数となっております。連続して計数する際、コインボックスの硬貨を抜かず計数し続けると容量を超過してコインボックスから硬貨が溢れてしまう場合がございます。

【規定枚数】

1円=180枚	5円=130枚	10円=300枚
50円=160枚	100円=250枚	500円=60枚



図8

④ バッチモードの解除

設定したバッチ枚数はスタンバイ状態で[CLR]キーを音が鳴るまで長押しし、[START/STOP]キーを押すことでバッチモードは解除されます。

または本体電源を切るとバッチ設定は解除されます。

※[CLR]キーを音が鳴るまで長押しすると、バッチ設定枚数は全金種「0」と表記されますが、それぞれの金種は「規定枚数」に達すると自動で計数が止まります。

※電源を切った場合

機械本体の電源を切ると通常はバッチ設定がリセットされ通常の計数モードから始まります。

バッチ記憶モード

電源を切った後の次回計数時も同じ枚数設定のバッチモードで計数したい場合、以下の操作をすることでバッチ設定を記憶させることが可能です。(記憶可能な設定は一番最後に行った設定のみです。)

・[BAT]キーを押し、バッチ設定モードを選択します。(図8)

・任意の金種と枚数を入力します。(図9)

・入力したら、[REPORT]キーを押します。(図10)

・その後、[START/STOP]キーを押します。設定を保存した状態でバッチモードが開始されます。(図11)

これにより、電源を切っても設定したバッチ数量を機械は記憶しているので、次回電源ON時はバッチモードで開始されます。



図8

バッチ記憶モードの解除

・[BAT]キーを押し、バッチ設定モードを選択します。

・[CLR]キーを音が鳴るまで長押しし、設定をオールリセットします。

・[REPORT]キーを押します。

・[START/STOP]キーを押して設定の解除を確認します。

(一度解除した設定を復元することはできません。お手数ですが、再度任意の金種と枚数を入力していただく必要があります。)



図9. 枚数設定



図10



図11

現象	発生原因	対処方法
計数ミスが起きる	機械が水平でない、 または不安定である可能性がある。	機械を水平状態にし、設置台に揺れないことを確認してください。
硬貨が出てこない	硬貨が本体内部に詰まっている可能性がある。	電源をOFFにし、綿棒などで硬貨排出口に詰まっている硬貨を取り出してください。 ※必ず指は入れないでください。ケガや機械の故障の原因となります。
本体から異常音が出る	本体内部に硬貨以外の異物が混入した可能性があります。 ※機械を動作させた際に硬貨を送り込む音が出ますが異常ではありません。	電源をOFFにし、バックカバーを外し、本体内に混入した異物を取り出してください。

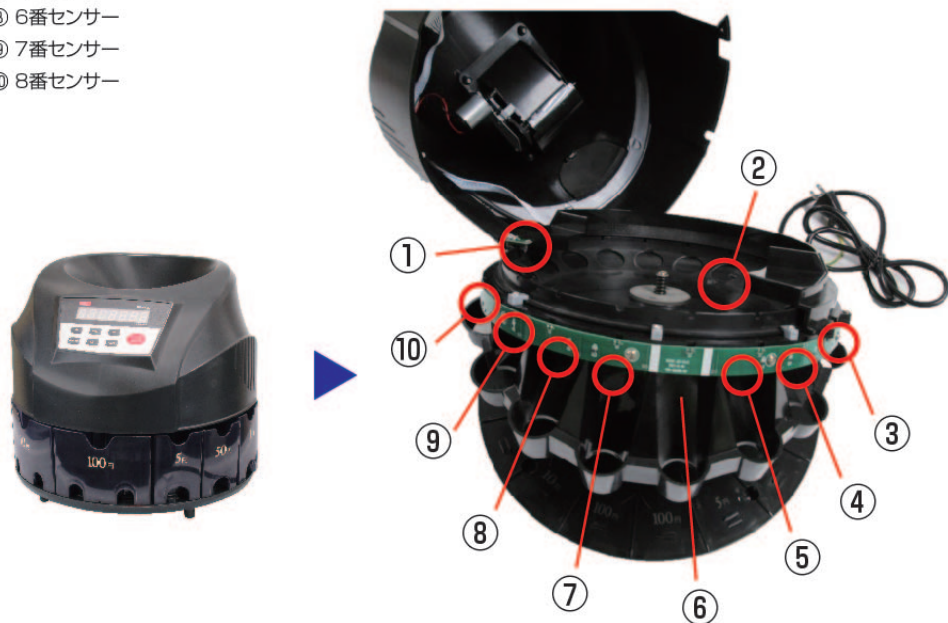
7.エラーコード一覧

コード	エラー原因	対処方法
EC	回転盤センサーが汚れている可能性があります。	センサー部分の清掃を行ってください。
EO	検出用センサーが汚れているか、硬貨が内部で詰まっている可能性があります。	検出用センサーを清掃するか、バックカバーをはずし本体内部に硬貨や異物が残っていないか確認してください。
E(数字1～8)	対応する(1～8)番センサーに異常があります。	対応するセンサーの清掃を行ってください。

各センサーの清掃方法は次ページに記載してあります。

<各センサーの場所>

- ① 回転盤センサー
- ② 検出用センサー
- ③ 1番センサー
- ④ 2番センサー
- ⑤ 3番センサー
- ⑥ 4番センサー
- ⑦ 5番センサー
- ⑧ 6番センサー
- ⑨ 7番センサー
- ⑩ 8番センサー



8.日々のメンテナンスについて

各センサーの清掃方法

1. 電源を抜き、コインボックスを全て外します。(図1)



図1

2. 赤枠の位置にある3か所のビスをプラスドライバーで外します。(図2)



図2

3. 本体カバーをゆっくりと垂直に持ち上げ外します。

カバーと機械部分はハーネスで繋がっているため、外したら本体の側においてください。(図3)

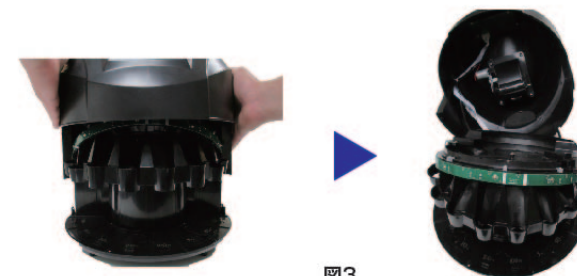


図3

4. 検出センサーと回転盤センサーは機械部分のターンテーブル上

(図4)にございます。そこを(図5,図6)のように柔らかい綿棒やハケで清掃下さい。



図5:検出センサー



図4:ターンテーブル

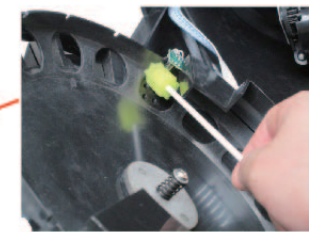


図6:回転盤センサー

5. 1番～8番センサーはそれぞれ図7、図8の位置にあります。
綿棒やハケのような柔らかい物で清掃してください。(図9)



図7: 本体を下のアングルから覗いた際の各センサーの並び



図8



図9

6. 清掃が完了したら、トップカバーを側面のふちに合わせて、再度組み立てます。
トップカバーと機械の側面と背部のコード穴の位置に合わせて組み合わせてください。
(図10,11,12)



図10



図11



図12

7. 本体側面3か所のビスを締めてください。(図13)

図13: 赤枠内ビス位置



図13

9.製品保証書

この度は、株式会社タイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社タイト(以下当社という)が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製品名・型式： **コインソーター DCS-500**

保証期間：**お買い上げ日より1年間**

ご購入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

修理連絡先：**お買い上げ店にご連絡ください。**

販売店名： _____

製品保証規定

●当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。

●保証期間内の無償修理は、故障製品を当社宛に返送いただく事を指します。
修理が完了しましたら、当社から修理完了品をお客様に送付いたします。
また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。

●保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、保証の対象外とさせていただきます。

1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
6. 消耗部品
7. 製品保証書の字句を不当に書き換えられた場合
8. 本製品の使用によるその他の製品の損害
9. その他合理的事由により、当社が保証対象外と判断した場合

●製品保証書は、日本国内のみで有効です。

11.仕様

型式	DCS-500
計数速度	約150枚/分(100円硬貨計数時)
ホッパー容量	規定枚数
計数対象	1円, 5円, 10円, 50円, 100円, 500円硬貨
計数モード	通常モード、バッチモード：0～金種別規定枚数まで
コインボックス容量	1円=180枚、5円=130枚、10円=300枚 50円=160枚、100円=250枚、500円=60枚
外形寸法	約321(W)×270(L)×270(H) mm
電源	AC100V 50/60Hz
重量	4.5kg
電源電圧	DC12V
消費電力	動作時45W 待機時3W
使用環境	屋内使用のみ ※但し結露なきこと

※本紙の内容は、改良のため断りなく内容を変更することがあります。